



# 家族の祝福

---

シリーズ・家族 第5回

# アブラムの決断

＜創世記 12:1～9＞

- 主なる神の約束
  - 生まれ故郷を離れ、神が示す地へ行く
  - 大いなる国民となり、祝福の源となる
- 75歳であったにもかかわらず、妻と甥を連れ、旅立った
  - 妻サライには子どもがなかった
- カナンの地で、「あなたの子孫にこの土地を与える。」と告げられた

# 祝福の条件

- 生まれ故郷を離れる
  - 信頼できる親族や住み慣れた場所から
- 主なる神だけを信じる
  - 様々な神々や教えに惑わされない
- 目的地の分からない旅を続ける
  - あきらめない
- 主なる神に期待する
  - 自分で判断しない

# アブラムの法則

---

あれこれ頼らず  
づきように信じ続け  
らくな道ではないけれど  
ムげんの未来に期待する

---

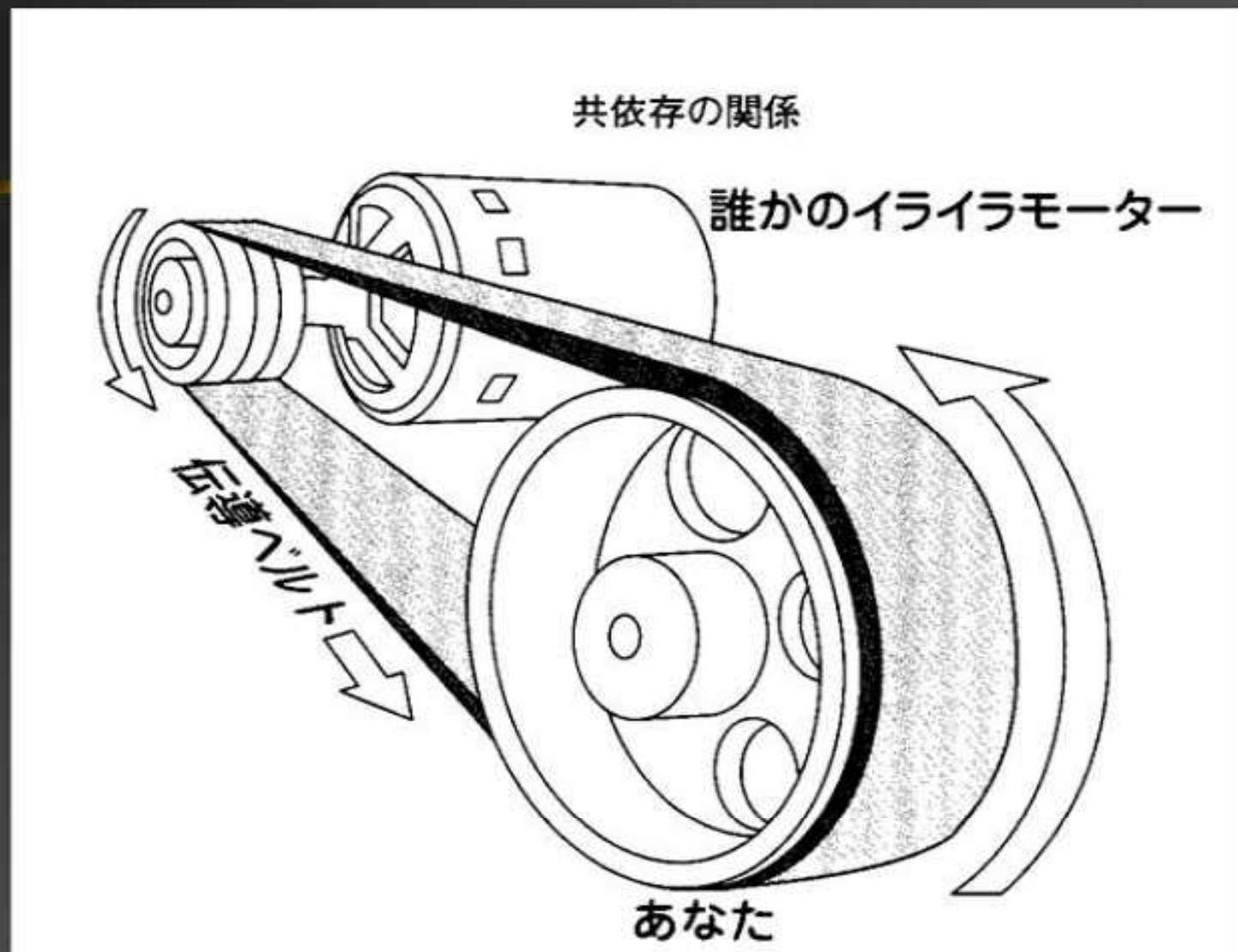
# 家族の幸福の条件

- 依存関係をやめる
  - 「共依存」社会、日本
- 同じ価値観を持つ
  - 自分の価値観を人に押しつけない
- いっしょに旅をする
  - 誰か一人が苦勞しない
- 決してあきらめない

# 家族を祝福する神

- 神は個人を祝福しない
  - アブラムを祝福の源とし、その子孫を祝福された
- 神は家族を造ろうとする者を祝福する
  - 家族は自然に完成しない
- アブラムの肉の子孫から霊の子孫へ
  - 「このように、アブラハムは『神を信じた。それによって、彼は義と認められた』のである。だから、信仰による者こそアブラハムの子であることを、知るべきである。」  
〈ガラテヤ3:6-7〉

# 共依存



「ココロの奥が楽になる本」石原良人